

記者発表資料

令和6年5月22日

宮城県農業大学校

担当者 山崎

電話:022-383-8137

noudai@pref.miyagi.lg.jp

## JA 名取岩沼から宮城県農業大学校に対する農業機械の寄贈式の開催について

このたび JA 名取岩沼(板橋 廣志代表理事組合長)の地域貢献活動の一環として、地域農業を支える人材育成を行っている宮城県農業大学校に対して、管理機(ミニ耕運機)2台を御寄贈いただくこととなりました。

農大に入学した学生が最初に取り組む農学基礎実習では、春から秋にかけて学生がグループに分かれて様々な野菜の栽培に取り組んでおり、基礎実習用のほ場において耕運・整地や畝建てなどの基本的な作業を小型の管理機を使って学んでおります。

板橋代表理事組合長にも御参加いただき、下記のとおり寄贈式を開催いたしますので報道機関の皆さまにおかれましては、ぜひ取材して下さるようお願いいたします。

### 記

- 1 日時 令和6年5月24日(金)午後1時30分～午後2時15分
- 2 場所 宮城県農業・園芸総合研究所 2F 応接室  
※宮城県農業大学校名取教場が併設されております。  
(住所:宮城県名取市高館川上東金剛寺1)
- 3 次第 ・JA 名取岩沼 板橋 廣志 代表理事組合長挨拶  
・目録贈呈  
・宮城県農業大学校校長・学生代表謝辞  
・感謝状贈呈  
・記念撮影(参加者による操作体験等)
- 4 寄贈品 管理機(ミニ耕運機)2台 (YANMAR 製 YK650MR )



農学基礎実習では、学生が12のグループに分かれて様々な野菜や作物の栽培に取り組みます。小型管理機は、耕うん、うね立てが一台でできる基本となる農業機械であり、基礎的な栽培技術を学ぶ一環としてこうした管理機の操作も学んでいます。今回寄贈いただく管理機により、台数が充実し多くの学生の操作技能の向上が期待されます。

写真出典:ヤンマーホールディングス株式会社 HP より